

2011 年 11 月 7 日
株式会社みずほコーポレート銀行

タイ王国ノンセン・ガス焚複合火力発電プロジェクトに対する プロジェクトファイナンスの組成について

株式会社みずほコーポレート銀行（頭取：佐藤康博）は、電源開発株式会社（以下「J パワー」）がタイ王国サラブリー県ノンセン地区で行うガス焚複合火力発電所の建設・運営事業向けプロジェクトファイナンスのリードアレンジャー（主幹事）として、国際協力銀行、アジア開発銀行及びタイ地場銀行（*）と共に、総額 1,185 百万米ドル相当の協調融資を組成し、Gulf JP NS Company Limited（J パワー90%出資、以下「GNS 社」）と2011 年 11 月 4 日に融資契約を締結いたしました。

本プロジェクトは、2007 年に実施されたタイ国電力開発計画に基づく入札において J パワーが落札した IPP(**) プロジェクトであり、タイ国サラブリー県ノンセン地区において 160 万 KW のガス焚複合火力発電所を建設し、運転開始後は 25 年にわたりタイ電力公社に電気を販売するものです。GNS 社はタイ電力公社との間で長期電力販売契約を締結しており、2014 年の運転開始に向け今年中に本格工事に着工する予定です。

本ファイナンスは、特定の事業が生み出す将来のキャッシュフローを裏づけとするプロジェクトファイナンス・ベースによる融資スキームであり、高度な金融ノウハウを必要とするものです。当行は、商業銀行・米ドルファシリティーの単独主幹事として任命を受け、これまでプロジェクトファイナンス業務で培ってきた経験・知識を活用し、本ファイナンスの組成に大きな役割を果たしました。

また、本件は、日系企業によるパッケージ型インフラ海外展開（J パワーによる出資・運営・管理、三菱重工業株式会社による EPC (***)）を、日本の政府系金融機関である国際協力銀行、国際開発金融機関であるアジア開発銀行、およびタイ王国の地場銀行との協働により、ファイナンス面からサポートするものです。当行は、引続き高度な金融ノウハウを活用し、同国およびアジア諸国におけるインフラ整備事業を積極的に支援していきます。

(*) サイアム商業銀行(Siam Commercial Bank Public Company Limited)、カシコン銀行(KASIKORNBANK Public Company Limited)

(**) IPP とは Independent Power Producer の略で、独立系発電事業者

(***) Engineering（設計）、Procurement（調達）、Construction（建設）の一括請負契約

以上